

福祉医療協の歴史とこれから ⑦②

勤医協中央病院のあゆみとこれから

公益社団法人 北海道勤労者医療協会 勤医協中央病院
医療福祉部長 行沢 剛

公益社団法人 北海道勤労者医療協会 (北海道勤医協)の歴史

第2次世界大戦後、荒廃した地域の中で、医療に恵まれない人々の要求に応えることを使命として、地域住民のみなさんと医療従事者が力を合わせ、無差別・平等の医療実践をめざし、1949年社団法人として北海道から認可を受け、北海道勤労者医療協会として診療を始めました。現在は、札幌を中心として4つの病院と17のクリニック・診療所を運営しています。この無差別・平等の医療を象徴する事業として無料低額診療事業を行い、全日本民主医療機関連合会(全日本民医連)に加盟しています。

勤医協中央病院の変遷と 医療機能について

札幌市北東部の地域中核病院として、急性期医療とがん診療、そして専門的医療を柱に、患者さんの要求に応える医療・福祉の連携を推進する医療機関です。2021年度実績で年間6829件の救急車を受け入れています。

- 1975年6月札幌市東区開院
- 2002年4月無料低額診療を開始
- 2006年度ファミリーフレンドリー企業北海道労働局長賞を受賞
- 2007年10月ホスピスケア病棟開設
- 2008年1月NPO法人卒後臨床研修評価認定



勤医協中央病院

(2011年11月、2015年11月)

- 2013年4月北海道がん診療連携指定病院に指定
- 2019年3月病院機能評価更新(3rdG.Ver2.0)一般病院2、緩和ケア病院(副)
- 2019年4月NPO法人卒後臨床研修評価認定(4年間)

法人として取り組む 無料低額診療事業を広める活動

北海道勤医協の無料低額診療該当基準は、収入のめやすとして生活保護基準の120%を全額免除、140%で一部免除としています。加えて就学援助の認定を受けている世帯も対象にしています。子どもの医療ばかりでなく親も含めて対象にすることで低所得世帯の受療権を保障したいと考えています。就学援助世帯にこの事業を利用いただくために教育委員会や北海道議会を通じて、就学援助認定通知書に無料低額診療のことが掲載されるまでに発展してきました。

当院が院外処方のため、無料低額診療の利用者は薬代を負担しなければなりません。この問題を解決するために苫小牧市では、議会での問題を取り上げ、結果として生活困窮者の医療を保障するのは行政の役割であると理解いただき、苫小牧市が薬代を助成する取り組みをはじめました。続いて法人の診療所がある浦河町でも薬代の助成が開始されています。残念ながら勤医協中央病院のある札幌市はまだ薬代の助成に取り組んでいただけていない現状です。昨年札幌市と交渉しましたが、このような生活困

窮者の薬代助成は国がやるべき事業なので大都市民生主幹局長会議を通じて国へ訴えますという返答に留まっています(実際に平成28年度から要望してくれています)。

無料低額診療を広める取り組みでは若者を中心に無料低額診療プロジェクトを発足しています。ツイッターやインスタグラムを活用して無料低額診療のことをわかりやすく発信しています。さらにプロジェクトのメンバーでネットカフェや図書館、銭湯、職業安定所など生活困窮者が立ち寄りやすい場所を訪問し、リーフレットを置かせていただく等のアウトリーチをすすめています。



2022年12月21日
～札幌市へ薬代の助成を要望

全職員で取り組む アウトリーチ活動

無料低額診療事業だけでは生活困窮者を支えることができないので関係機関との連携や全職員で取り組むアウトリーチを重視しています。北海道ならではの取り組みとして「冬期高齢者生活調査」を行っています。特に生活困窮者は

燃料費高騰も相まって室温を低く設定する傾向にあります。WHOは室温が18度以下なら心疾患などのリスクが高まると勧告しています。実際の調査では室温が一桁という家も稀ではありません。このように暖房費を節約している世帯に“福祉灯油事業(ワンシーズン1万円など)”を実施してほしい等のアクションをしています。実際に福祉灯油事業が実現した地域もあります。

3年ほど前から毎月、関係機関やNPOと連携しホームレス炊き出し支援に参加しています。医療機関としてブースをつくり医療相談や生活相談に対応しています。3月の支援活動では87名の生活困窮者が訪れ母子の参加も目立つようになってきました。このような支援活動から社会や地域の問題点が垣間見えます。

現在、西岡先生(大阪医科薬科大学)が行う「無料低額診療事業の利用者のレジストリ研究」に参加しています。この研究に参加することで無料低額診療を行う他の法人の方とお話しすることも研究に参加しているメリットの一つです。これからも生活困窮者支援など多彩な活動で皆さんにお会いできることを楽しみにしています。



勤医協中央病院

第一種社会福祉事業

無料・低額診療 を行っています

経済的困難があり医療を受けることができない方は当院へご相談ください

無料低額診療リーフレット

